

消費生活情報

「投資や副業のもうけ話にご注意!」

お金もうけの情報商材に関する相談が増加しています。情報商材とは投資、副業やギャンブルなどで高額収入を得るためのノウハウと称して、インターネットで、販売される情報のことです。PDF形式などの電子媒体で取引されることが多く、動画やアプリで配信されたり、冊子やDVDに加工して送付されることもあります。

相談事例

SNSで「1日1通のメール送信で月50万円もつか」と勧められ、100万円のツールを購入し、1か月やってみたが、話と全然違い、収入にならなかった。

もうけ話は危険

軽い気持ちで問い合わせ、はじめて情報商材の販売であることを知らされ、「すぐに元がとれる」「返

消費生活に関する相談場所

府中市消費生活センター
(☎43-7106)
※市役所南棟にあります。

相談日 毎週月・火・木
・金曜日10時～12時、
13時～16時
※祝日・年末年始は除く。

上下町民会館での消費生活出張相談もあります。詳しくは、府中市消費生活センターへお問い合わせください。

アドバイス

情報商材は、契約前に身を確かめることができません。もうかることだけ強調する中身の分からない怪しい取引を、クレジット決済や借金をしてまで契約しないことです。不確実なことに、先にお金を支払うことはやめましょう。

インターネットに潜むだましのテクニックとは

悪質商法の手口に、情報コントロールと心理的コントロールがあります。情報コントロールは、消費者にとって必要な情報を隠す、商品価値を偽るなどです。心理コントロールは、考える余裕を与えない、個人情報抜き取ったなどと脅す、成功者の語りによる説得などがあります。

インターネットは、容易に不特定多数の他者と交流ができる一方で、簡単に関係の遮断もできます。情報と心理のコントロールを受けやすい、だまされやすい環境にあると言えます。

容器包装プラスチックごみの適切な分別をお願いします

容器包装プラスチックごみに、可燃ごみや埋立ごみの混入が急増しています。



可燃ごみ

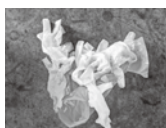
ティッシュ

マスク

たばこの吸い殻

埋立ごみ

ビニール手袋
・ゴム手袋



容器包装プラスチックごみをリサイクルするためには、容器包装プラスチックごみの中に、その他のごみが混在していると、手作業で分別しなければならず、手間や費用などが掛かります。また、マスク、ティッシュ、たばこの吸い殻などは、作業中にウイルスなどへの感染リスクがあります。

感染リスクを軽減し、作業員の安全を確保するためにも、ごみの適切な分別にご協力をお願いいたします。

感染する可能性のあるごみの安全な捨て方は、環境省ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 環境整備課
(☎43-9222)

